

ロシア連邦
連邦法

連邦法「ロシア連邦からの出国およびロシア連邦への入国について」第25条の6の改正について

国家院（下院）採択 2025年4月2日

連邦院（上院）承認 2025年4月16日

第1条

1996年8月15日付連邦法第114-FZ号「ロシア連邦からの出国およびロシア連邦への入国について」（ロシア連邦法令集、1996、No. 34、掲載番号4029；2003、No. 2、掲載番号159；2006、No. 31、掲載番号3420；2010、No. 21、掲載番号2524；No. 52、掲載番号7000；2011、No. 13、掲載番号1689；No. 17、掲載番号2321；2012、No. 53、掲載番号7628；2013、No. 27、掲載番号3477；No. 30、掲載番号4036；No. 52、掲載番号6955；2014、No. 16、掲載番号1828；2015、No. 1、掲載番号75；No. 48、掲載番号6709；2016、No. 28、掲載番号4558；2017、No. 24、掲載番号3480；No. 27、掲載番号3928；2019、No. 25、掲載番号3164；2020、No. 15、掲載番号2242；2021、No. 22、掲載番号3680；No. 27、掲載番号5098；2022、No. 29、掲載番号5238、5324；No. 50、掲載番号8795；2024、No. 44、掲載番号6498；No. 53、掲載番号8527）第25条の6に以下の変更を加える：

1) 以下を内容とする新たな第5項を追加する：

「一般個人ビザは、内務分野の連邦行政機関の地域機関が下した本連邦法第25条第1項第4号の3に示す決定にもとづいて国外に居住する同胞のロシア連邦への自発的移住支援国家プログラム参加者のステータスまたはこの国家プログラム参加者家族のステータスを取得した外国市民に対し、有効期間最大1年として交付され、その後その有効期間は上記ステータス付与期間分延長される。」；

2) 第5項から第14項までをそれぞれ第6項から第15項とみなす；

3) 以下を内容とする新たな第16項を追加する：

「一般労働ビザは、外国法人（製造企業または納入企業）の、据付（据付工事監督）作業およびロシア連邦に納められた機器の保守、保証サービス、保証期間後修理業務を行う従業員である外国市民に対し、シングルエントリーまたはダブルエントリーで有効期間最大3カ月として交付され、その後その有効期間は最大90日延長される。」；

4) 第15項から第20項をそれぞれ第17項から第22項とみなす。

第2条

本連邦法はそれが公布された日から90日が経過した時点で発効する。

ロシア連邦大統領 V.プーチン

モスクワ、クレムリン

2025年4月21日

第93-FZ号